

『自らの生き方を創る子どもの育成』～1人ひとりの個性を生かす教育の推進～

## 佐野台小学校だより

No.38 2026.1.8 校長 川上 誠治

いつもありがとうございます。

感謝しています。



今日から3学期がはじまりますね(3学期もよろしくお願ひします!!) 実は2学期後半は体調をくずしてしまいました…。子育てと一緒に考えると約束していたのに申し訳ありません。体調はもどったので3学期はがんばります!!!

始業式で3つの話をしました!!

1つ目は『笑う』という話です!!

2学期の始業式でも話をしたのですが、『笑う』ってとても大切です!!

そのために↓↓↓です!!

### 『笑う』

- 本当に自分が笑っているか?
- 本当に相手が笑っているか?
- 本当にみんなが笑っているか?



迷ったとき、こまったとき、どうしたらいいかわからないときはこの3つを判断基準にすることをボクはおススメしています!!

2つ目は『とても損な生き方ですよ(だから叱ります!!)』という話です!!

### 『叱ること(とても損な生き方ですよ!!)』

- あぶないこと!!
- 人のいやがること!!
- するいこと!!
- 失礼なこと!!
- 下品なこと!!



とにかく(2学期の始業式でも同じ話をしました!!)子どもたちには笑って生きていってほしいのです!!そのためにはダメなことはダメと叱る必要があります(そのダメなことは自分も相手もみんなを傷つけるとても損な生き方だからです!!)!!

3つ目は『幸せになる言葉と不幸になる言葉』という話です!!

◆幸せになる言葉(こういう言葉をたくさん言つていると、また言いたくなるような幸せなことがたくさん起きます!)

- 愛しています
- ついてる
- うれしい・楽しい
- 感謝しています
- しあわせ
- ありがとう
- ゆるします



◆不幸になる言葉(こういう言葉を言つていると、もう一度こういう言葉を言つてしまうような、イヤなことが起きます。)

- 恐れている
- ついてない
- 不平不満
- グチ・泣き言
- 悪口・文句
- 心配事
- ゆるせない



佐野台小学校ではふわふわ言葉の木

(佐野台小学校HP学校だよりNo.25参照)の取り組みをしています。この取り組みにプラスして、『幸せになる言葉』『不幸になる言葉』の話をしました!! 言葉を変えると人生も変わるとボクは考えています!!

